

SEIAN

VOL.

2

発行日 | 平成26年9月15日

発行者 | 学校法人京都成安学園 理事長 小林 徹

編集 | 学校法人京都成安学園

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

Tel.077-574-2111 (代表) Fax.077-574-2120

E-mail. soumu@seian.ac.jp Web. www.seian.ac.jp

写真 | 浅野 豪



開学20周年記念事業のお礼

成安造形大学開学20周年記念事業を推進するにあたり、平成25年4月1日から、関係各位にご協力をお願いして参りました募金は、平成26年3月31日をもって終了いたしました。募金に際しては、学長を委員長とする開学20周年記念事業募金委員会を立ち上げ、2,000万円を目標として広くご寄付を募りましたところ、その趣旨にご賛同いただき、多くの皆様方から多大なるご協力を賜り、最終募金額は目標額を上回る2,033万円となりました。誠にありがとうございました。

皆様のご支援により、食堂棟の機能強化に向けたリニューアル工事も無事完成（平成26年3月20日竣工）することができ、成安ホームカミングデー2014のメイン会場として活用するなど、様々な行事や学生の諸活動などに活用され始めています。

また、開学20周年記念式典は、荒天のため残念ながら開催することが出来ず、ご臨席をご予定いただきました皆様方には本学20年の歩みをご紹介することができませんでしたが、期間中に基幹事業として開催した展覧会には多くの方々にお運びいただき、本学の教育研究活動の一端に触れて頂けたものと考えております。

本学は、これからも「芸術による社会への貢献」を基本理念（教育理念）として、教育、研究、そして社会貢献活動に真摯に取り組んでまいり所存でございます。ここに成安造形大学開学20周年記念事業の完了をご報告申し上げ、謹んでお礼申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成26年9月
成安造形大学 学長 | 牛尾 郁夫



3写真 | ©浅野 豪

成安造形大学開学20周年記念事業の概要

雄大な比叡・比良山系を背景に、我が国最大の湖である琵琶湖を望む大津市仰木の丘陵地に平成5年4月に開学した本学の20周年を記念して、「home」を統一テーマとして、基幹事業である展覧会、そして食堂棟の機能性の充実・向上のためのリニューアル事業など記念事業を平成25年度展開しました。なお、予定していた記念式典は、残念ながら折からの台風接近のため中止とし、後日、教職員のみでのセレモニーに変更して実施しました。

成安ホームカミングデー 2013

記念事業のオープニングイベントとして、本学として初めて開催した成安ホームカミングデー。学園の卒業生、退職された教職員などがそれぞれの「home」として本学に集い、また本学のhome-townである地元の皆さんも一堂に会しての催しとなりました。（学園報vol.1 既報）

基幹事業

基幹事業としては、本学「キャンパスが美術館」における開学20周年記念事業「2013春の芸術月間」「2013秋の芸術月間」という2つの展覧会を開催、いずれも3,000名を超える入場者があり、大盛況でした。

記念募金充当事業

開学20周年記念募金充当事業として、開学20周年記念事業の統一テーマである「home」を連想させるような居心地の良い施設に食堂棟をリニューアルして、その快適性や利便性の向上と自由で自主的な創作活動や文化芸術活動を支える多目的空間としての機能を付加し、学生の多様なニーズを満たす棟全体の機能性の充実と向上を図りました。

リニューアルされた食堂は「コトコト食堂」と名付けられ、開放的で柔らかな光が差し込む和やかな雰囲気的空間となりました。デザインは、平成17年 住環境デザインクラス卒業生の松本 直也氏が、また、ネーミングやロゴマーク、メニューのイラストは学生によるものです。

コトコトとは | おいしそうな料理が出来上がる時のオノマトペ（擬音語）としてだけでなく、本学の所在地である大津市が歴史上政治や文化の中心として重要な役割を果たした古都（コト）という意味があります。また、居心地の良い空間で、様々なコミュニケーションが生まれることで、この場所を起点に良いこと（コト）が始まって欲しいという思いが込められています。

成安造形大学開学20周年記念事業募金最終集計

| | | |
|-------|----------------------|-------------|
| 個人 | 保護者・卒業生など | 1,908,000円 |
| | 学園役員・評議員・教職員・退職教職員など | 3,005,000円 |
| | 個人計 | 4,913,000円 |
| 企業・団体 | 企業 | 1,220,000円 |
| | 団体（外郭団体含む） | 14,200,000円 |
| | 企業・団体計 | 15,420,000円 |
| 合計 | | 20,333,000円 |

開学20周年記念事業 | 2013秋の芸術月間

SEIAN ARTS ATTENTION VOL.5

「SITES ふうこうのありか」

会期 | 平成25年10月26日(土)~12月1日(日) 12:00~18:00 入場無料

会場 | 成安造形大学【キャンパスが美術館】

主催 | 成安造形大学

後援 | 滋賀県、大津市、滋賀県教育委員会、大津市教育委員会、
文化・経済フォーラム滋賀、第43回滋賀県芸術文化祭参加事業



セイアンアーツアテンションは、成安造形大学が運営する「キャンパスが美術館」のメイン企画として、全12のギャラリーを使って、開催する総合芸術祭です。VOL.0を含めて今回で6回目を数え「場所・場所性」に焦点をあてた企画としては3回目の取り組みになります。

本企画「SITES ふうこうのありか」では、あらゆる状況の中で関わっている場所を多義的に解釈しながら、場所の持つ情報を独自のアプローチで汲み取って制作している作家や活動を取り上げました。大学の位置する滋賀県という場所性(地域、風土、住処など)も要素に含めながら、それらとの関係を構築して創作を行う作家たちの様々な世界観を発信しました。

成安造形大学の「キャンパスが美術館」は、これからも芸術や美術に対して同時代的な視点を持ちながら、新進気鋭の作家、在学生、卒業生、地域の皆さまとともに、様々な創作活動を展開していきます。 *Attention=注意、注目する

[主な展覧会紹介]

01. 小柳 裕「Sphere —まなざしの領分—」

会場 | ギャラリーアートサイト

写真と見紛うほど精緻に描かれた住宅地の夜景。夜景の中の光—街灯や窓の灯りの白い部分は、実はキャンパスの地の色のまま。平成15年頃から続くこの代表的なシリーズを制作するきっかけは、本学在学中、通学の帰り道に見るさみしい夕方の風景であったそうです。形のない「光」に独自の方法で形をもたらす小柳の試みは、同じく形のない「時間」を描き留めようとするかのような、花の発芽から枯れるまでを追った連作や、使われて変化していく日用品を描いた作品にも共通しています。本展では、これらのシリーズを展示し、私たちの知覚そのものを見つめる作家のまなざしを紹介しました。

作者プロフィール | 小柳 裕 Yutaka Koyanagi 美術家。1977年、和歌山県生まれ。2000年、成安造形大学造形学部卒業。2002年、京都市立芸術大学大学院絵画専攻修了。現在、京都市を拠点に、国内各地で発表活動を行っている。

02. fernich「知覚過敏」

会場 | スパイラルギャラリー

空間を勝手に賞味しては悦に入っている3人組、fernich。今回は、琵琶湖をいつも横目に見ながらぐりりと漫遊、ざわざわとした特異点を見出していこうという試み。撮影した写真とメモを中心に、展示室全体で琵琶湖の空間快楽を解き明かした展覧会。

作者プロフィール | fernich フェルニッチ 空間快楽を掲げて全国の聖地や建てものを探索。メンバーは、空間ジャーナリストの藤田 祐一、写真家の西岡 潔、編集者の竹内 厚。雑誌連載をもとにした著書「気持ちのいい聖地(関西編) 空間快楽案内」は夢幻舎から発売中。

03. 吉田 周平+つぶ「はじめての話」

会場 | ギャラリーウィンドウ

話したことが無い人と話す。話すほどでも無いと思っていたことについて話す。話してみたかったけど話せなかったことについて話す……。会期中、成安造形大学の学生・スタッフ・展覧会の関係者を巻き込みながら、様々な「はじめての話」をする場を設け、そこで起こる状況が作品となる展覧会。

作者プロフィール | 吉田 周平+つぶ Shuhei Yoshida+TSUBU 2004年成安造形大学卒業生・現在同大学の事務職員として在職中の吉田 周平が、在学生の超私的ユニット「つぶ(総合領域3年 谷川 智美・野村 彩絵)」にお願いして本展覧会のために期間限定で結成したユニット。



1, 2, 3写真 | ©浅野 豪

[2014秋の芸術月間の情報]

2014 秋の芸術月間 SEIAN ARTS ATTENTION VOL.6 現代における信仰とは?「私の神さま | あなたの神さま」

会期 | 平成26年10月3日(金)~11月23日(日)

会場 | 成安造形大学【キャンパスが美術館】、三井寺(一切経蔵・食堂・微妙寺他)、ホテルアンテルーム京都(ギャラリー 9.5)

本学美術領域の椿 玲子客員教授(森美術館アソシエイト・キュレーター)が企画した展覧会。比叡山延暦寺や総本山三井寺、そして総本宮日吉大社など日本の信仰の総本山に近接する成安造形大学の場所性から、テーマを「現代における信仰とは」と設定。学生たちは自分たちにとって信仰とは何か、また美術とは何かを考え作品を制作しました。また、同じテーマで新進気鋭の若手現代アーティストがこの展覧会に作品を出品。本学の「キャンパスが美術館」を中心に寺院という宗教空間やホテルのギャラリーを展覧会場とする斬新な展覧会が開催されます。ご期待ください。詳しくは「キャンパスが美術館」Webサイトをご覧ください。

酒粕プリンパッケージデザインプロジェクト

大津北商工会女性部が地産地消のスイーツを開発しました。それは旧堅田商工会エリアにある、“波乃音酒造”の「酒粕」と旧志賀商工会エリアにある、“比良の利助”の「天使のたまご」を使用した酒粕プリンです。季節限定の商品ですが、生産者の心のこもった特産品を本学グラフィックデザインコースの学生がブランディングとパッケージデザインに取り組むことになりました。まずは地域の歴史風土を知る上でフィールドワークから始まり、酒蔵を覗き、古い堅田の町並みを歩くことから始まりました。授業内でネーミングが検討され「大津北びわ小町」という名前に決定しました。「びわ湖と女性」のイメージが盛り込まれた名前は商工会女性部の方々にとても気に入ってもらえたようです。双方が大学と商工会を何度も行き来し、対話を繰り返しながら少しずつ形が決まってきました。器をグラスにする、箱の形や紙の素材、色、それを包む帯状のシール、そのカラーバリエーションの展開など学生は何度も練り直しながら提案し作りあげました。



「広報おおつ」表紙デザインプロジェクト

大津市と協力協定を結んでいる本学が、大津市の広報紙である「広報おおつ」の表紙デザインに協力しています。「広報おおつ」は月2回、約11万部が発行され、大津市の各自治会を通じてほぼ全戸に配布されています。健康・子育て・催事案内・暮らしの伝言板など、大津市民が大津市で生活するために必要な地域の情報が掲載されており、市民にとってはなくてはならない情報紙です。大津市民になじみある広報紙。各号のテーマに対応して親しみやすいイラストやグラフィックで表紙を飾り、市民から好評を得ています。



附属近江学研究所

絵馬の復元模写プロジェクト開始

平成26年度、近江学研究所では、日吉大社所蔵の長沢芦雪(ながさわろせつ)筆の「猿図(さるず)」絵馬の復元模写に取り組むことになりました。この絵馬は、江戸時代、円山応挙の弟子として京都で活躍した絵師長沢芦雪が39歳の頃に描いたものです。猿の親子が描かれ、ほぼ剥落しているものの落款部がはっきりと残り、芦雪の作だと考えられます。今後は成安造形大学美術領域日本画コースと附属研究機関である近江学研究所が協働し、この絵馬の復元模写に取り組みます。この復元模写に取り組む学生にとっては、先人の画業に触れながら絵馬を復元するという大変貴重な経験となると考えています。下の写真は、日吉大社と本学と合同で行った記者発表の様子です。



「近江のかたちを明日につなぐ」連続公開講座で喜多 俊之氏が講演

喜多氏は日本を代表するプロダクト(工業)デザイナーで、早くから家電や家具のデザインを手がけられ、現在では大阪、イタリア、中国に事務所を開設。世界的に活動されており、そして先端のデザインほか、早くから日本の伝統的な産業にも取り組まれ、現代の生活にあった商品開発も行われています。講演では氏のこれまでデザインされた製品をみていながら、その制作過程での問題や取り組みを、わかりやすく話していただきました。特に、デザインという概念が日本に入ってきたとき「意匠」や「図案」という言葉が当てられ、中国では「設計」と翻訳されたことによる考えの違いを述べられ、興味を引きました。現在の日本人の家は納戸と化し、せっかくの生活の舞台が台無しになっていて、豊かな暮らしを取り戻すには、まずいいモノを使う住空間を作り出すことが大事だと提案されました。さらに滋賀は自然が豊かで、これを生かした基本的なランドデザインが必要だと、その可能性を話していただきました。なお、この講演は、平成26年5月10日(土)、本学聚英ホールにおいて「近江～未来のかたちー地場産業とデザインー」というタイトルで開催されました。



1 | AQUOS 2001 2 | AQUOS 2003 3 | 漆 AQUOS 2003 4 | AQUOS 2005 1~4全てSHARP (Japan)



早くも1年が…

理事長ご挨拶

京都成安学園の理事長に就任して、早や1年が過ぎました。就任に際しての思いとして、1. 地域との連携 2. 先輩方との連携 3. 学生への支援 の3方針を掲げましたが、成果を出すまでにはまだ至っておりません。

方針を具現化していくためには、学内でのコンセンサス作りと文部科学省をはじめ、学外の協力をより強く求めていく必要性を痛感しております。時間を要しておりますが、教職員一同、力を合わせてより良い学園とすべく継続して推進してまいりたいと思います。

また、昨今注力している活動は、下記の2つです。

1. 大学入学者の質および数の向上と幼稚園の機能強化

大学においては、高大連携の取り組みや地域社会への貢献・連携をより強化して、1,000名規模以上の学校づくりを目指します。幼稚園においては、地域に密着した幼児教育支援の拠点である子育てサポートセンターとして機能することで、地域との強い絆で結ばれた幼稚園づくりを目指します。

2. 就職率のアップを図る

大学においてはSPP(成安パーソナルプログラム)をより進化・発展させるとともに、キャリアサポート体制を強化し、個々の学生のライフプランニングを鮮明化させることにより、企業側の受取イメージのアップを目指します。

学園内における風通しの良いコミュニケーションを通じて、共通認識を深め、心を通わせ、一つ一つの課題達成に協力し合うことで、学園のポテンシャル、ブランドの価値向上に努めてまいります。

皆様方のなお一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

平成26年9月

学校法人京都成安学園 理事長 | 小林 徹

成安幼稚園

平成25年度卒園式

平成25年度の成安幼稚園保育証書授与式を、平成26年3月19日(水)午前10時から成安幼稚園遊戯棟(ホール)にて挙行いたしました。上野 智子園長から、第39期園児87名が保育証書を授与されました。その後、卒園児が恒例となった最後の合唱を行うなど、良き思い出となる卒園式となりました。卒園式には、聚英会から花山 智久会長、植田 耕治、草木 輝子両副会長が来賓としてご臨席されました。



平成26年度「せいあんまつり」を盛大に開催

成安幼稚園の恒例行事「せいあんまつり」を、平成26年7月26日(土)に開催しました。今年も昨年に続いて7月の開催となりました。当日は、この夏一番の猛暑となったにもかかわらず、700名を超える来場者があり、バザー会場などには長蛇の列ができていました。

本年度も、成安造形大学の学生が「似顔絵コーナー」と「アートマーケット」で参加。似顔絵コーナーでは3名の学生が次々に園児らの顔を描き、アートマーケットでは学生が制作したトートバックが販売され、それぞれ大好評でした。



平成26年度入園式

平成26年度の成安幼稚園入園式を、平成26年4月11日(金)午前10時から、成安幼稚園遊戯棟(ホール)にて挙行いたしました。この日は、3歳児54名、4歳児10名、5歳児2名の計66名が入園。担任の先生との初顔合わせとなりました。



第1保育棟の耐震補強工事が完了

第1保育棟の耐震補強工事が完了しました。工事は、京都府と京都市の補助金を活用して夏休み期間中に実施。また、非常用避難設備の改修工事も実施するなど、計画的に安全で安心な幼稚園づくりに取り組んでいます。



ごあいさつ

皆様におかれましては、益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素より同窓会活動にご支援をいただきありがとうございます。

今回で2回目となった、ホームカミングデーでは、たくさんの方々と懐かしくて楽しいひとときを過ごすことが出来ました。なかでも大学の開学20周年記念として、食堂棟のリニューアルが完成し、そのお披露目がありました。素敵な雰囲気生まれ変わった食堂で同窓生や在学生、教職員、各団体の枠を超えて語り合うことができました。新しくなった食堂に在生学生も喜んでいてと思います。開学20周年の募金活動にご協力いただきました方々には、心より感謝いたします。

これからも、親交の場と母校の発展に貢献できればと思いますので、引き続き、ご支援の程よろしく願いいたします。

最後に、皆様の益々のご活躍をお祈りいたします。

成安造形大学同窓会 会長 | 川満 真也



平成26年5月17日(土) 役員会(総会)の様子

クラス会報告

今春、開学当時からずっと学生たちを見守ってこられた先生方が退任されました。大野 俊明教授、磯野 英生教授、辻 喜代治教授それぞれの退任記念パーティの様子をお伝えします。

井上 雄介 [平成18年 日本画クラス卒業]

平成26年3月2日(日)、JR京都駅すぐのメルパルク京都にて、大野 俊明教授の「ご退任記念 大野先生を囲む会」を開催しました。この会には、成安造形大学開学から現在までの日本画コース(日本画クラス)の卒業生・在学生はもちろん、成安造形短期大学の卒業生や学園・大学関係者にも多数ご参集いただきました。

当日は「キャンパスが美術館」において「大野 俊明展」、「成安造形大学 日本画クラス卒業生展」が開催中であったため、わざわざ遠方から駆けつけた方もたくさんいらっしゃいました。また、ご夫婦や子どもをつれて参加をいただいた方も多く見受けられました。総勢187名もの方々にご参加をいただき、大変盛大で賑やかな会となりました。それぞれが在学中の思い出や社会に出てからの近況など、様々な話題に花を咲かせ、大変な盛り上がりを見せました。短い時間でしたが、多くの懐かしい顔に出会い、楽しいひとときを過ごすことができました。



奥田 絃太郎 [平成13年 住環境デザインクラス卒業]

木村 準 [平成16年 住環境デザインクラス卒業]

平成26年3月31日(日)、成安造形大学内カフェテリア結にて、住環境デザインクラスの磯野 英生教授の退任記念パーティを開催しました。

この会には、1期生～22期生までの卒業生や在学生が参集。夫婦や子供連れ、東京や名古屋など遠方から駆けつけてくれました。

人長 信昭先生をはじめ昨年退職された大岩 剛一先生や、講師の先生方も出席され、総勢で100名近い参加となりました。在学中の思い出だけでなく、講演会形式の卒業生の近況報告を行いました。限られた時間の中での発表となりましたが、磯野先生も、ひとりひとりの成長を見て「卒業生や在学生にとって、とても良い会になって嬉しい」と20年間の教員生活を振り返り、皆へ激励のこたばを語られました。短い時間でしたが、クラスを支えて頂いた磯野 英生教授を送るにふさわしい会となりました。



卒業記念品の贈呈

平成25年度の卒業記念品として、リニューアルされた食堂(学生ホール)に給湯器を寄贈しました。リブレや学食が閉まる夜間や長期休暇中、作業の合間に、お茶を飲んだり小腹を満たしたりする学生に利用されています。



草木 貴照 [平成9年 芸術計画クラス卒業]

平成26年4月29日(火・祝)、ゴールデンウィークの始まりに合わせて、辻喜代治教授の退任記念パーティを開催しました。

会場となったのは卒業生が経営するSONGBIRD COFFEE。「カフェ」を卒業研究のテーマにし、その後、生業とされている場をお借りしました。先生もゼミ生として担当した時のことを懐かしく語られていました。

当日はあいにくの雨模様の中、芸術計画クラス、芸術文化デザインクラス、総合領域と歴代のクラスから卒業生が駆けつけ、会場内を多くの教員、そしてその子どもたちがとろせましと走り回るにぎわいとなりました。

個々の近況や大学、そして辻喜代治教授との思い出話を花を咲かせる中、似顔絵つきのケーキの登場に、会場も大盛り上がり。先生も自慢げにケーキをお披露目をされていました。

これにて大学は一旦、区切りをつけるが、これからも様々な企画を準備していきますとのことでした。先生のこれからの楽しみに待ちたいと思います。



短信

各種申請用紙、会報のバックナンバーについて

成安造形大学同窓会では、グループ展やクラス会の開催に対する補助金制度を設けています。制度の詳細、申請用紙のダウンロードは、大学Webサイト(<http://www.seian.ac.jp/other/dosokai/kaitsuburi/>)でご確認ください。また会報のバックナンバーも閲覧できるようになっています。併せてご利用ください。

住所に関するお問い合わせについて

会員の住所などのお問い合わせについては、ご本人の了解のもとでお教えしています。お問い合わせの際には、学園報をお届けしております送付状の宛先の下に記載してある会員番号にて本人確認をさせていただきます。

グループ展報告

前年度のグループ展支援申請者から展覧会報告

たなかみなの [平成19年 彫刻クラス卒業]

「展覧会を開催する」と福田真知さん(平成18年 彫刻クラス卒業)から相談された内容は展覧会を「ナビゲート」すること。

ささやかな変化や違いに着目する福田さんの作品を伝わりやすくする手段を用意したい、とのことでした。その時、頭に浮かんだのは「展覧会の予告編」という考え。

在学中からもったいないなあ、と思っていたのは展覧会の広報不足についてでした。

作家は展覧会を開催するぎりぎりまで制作に時間を割きたい。そうすると広報が手薄になる。ギャラリーからの広報はあっても、展覧会に来るのは基本的に知りあいが多く。もう少し広い範囲で紹介できないか?

そこで、映画の予告編を見せて友達を誘うように「こんな展覧会があるけど行ってみようよ」と紹介できるWeb会場を企画しました。日常生活から少し縁遠い「現代美術」を見ていただく入口の一つになれば、と思っています。



「jewels」展

会期 | 平成25年4月19日～4月28日

会場 | KUNSTARZT/京都

出展者 | 福田 真知

たなかみなの(コーディネーター)

Web会場 | <http://jewels.para-base.net/>

会長ご挨拶

新しい役員体制で教育後援会活動をスタートしました。

大学の教育研究と学生の諸活動への支援を目的に、先輩役員の方々の行ってこられた活動を引き継ぎ、よりよい後援会活動にできるよう、役員一同、精一杯頑張ります。ご支援、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

一学生の保護者として教育後援会行事や大学祭に参加するたびに、成安造形大学の良さに気付かされています。素晴らしい教育環境はもちろんのこと、単科大学ならではのきめ細やかな指導や充実したキャリアサポート等、自信をもって勧められる芸術系大学だと思います。しかし、一般社会での大学の評価は、そこに働く卒業生を通じてではないでしょうか。その意味でも、保護者としての就職活動への援助が大切ではないかと思っています。

教育後援会の主目的である教育研究事業への援助に努力することはもちろんのこと、保護者間の親交を深めることにより、そこから新しいつながりが生まれてきたらと考えています。会員の皆様には、後援会が主催します諸行事に多数ご参加いただきますようよろしくお願ひいたします。



成安造形大学教育後援会
会長 | 田中 信行

平成26年度 総会報告

成安造形大学教育後援会の平成26年度総会を、平成26年5月17日(土)の成安ホームカミングデー 2014の第1部として、成安造形大学聚英ホールにおいて開催しました。大学からは、牛尾 郁夫学長をはじめ5名の役職者が出席、平成26年度役員・監事選出(案)、平成26年度事業計画(案)など計5議案が審議され、いずれも役員会提案どおり承認されました。詳細につきましては、別刷版「成安造形大学教育後援会 平成26年度総会報告」をご覧ください。併せて、平成25年度会長の吉田 肇氏を本会顧問として委嘱することについての報告もありました。

また、成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会から、さざなみ会の事業等について紹介がありました。

当日は、総会に先立って第1回教育懇談会(個別面談)、総会に引き続いて第1回保護者のための就職セミナーを開催、多くの会員の参加がありました。



平成26年度 総会議案

- 第1号議案 | 平成25年度 事業報告(案)
- 第2号議案 | 平成25年度 決算報告(案)
- 第3号議案 | 平成26年度 役員・監事選出(案)
- 第4号議案 | 平成26年度 事業計画(案)
- 第5号議案 | 平成26年度 予算(案)

新役員ご紹介

| | | |
|-----|---------------------------|---|
| 会長 | 田中 信行 | イラストレーション領域 4年 |
| 副会長 | 松井 多津子 布施 太嘉幸 武田 洋子 | イラストレーション領域 4年 メディアデザイン領域 4年 イラストレーション領域 3年 |
| 庶務 | 西村 裕藏 池田 和穂 齋藤 香美 | 総合領域 4年 イラストレーション領域 2年 イラストレーション領域 1年 |
| 会計 | 熊倉 剛 川野美千代 | 美術領域 2年 メディアデザイン領域 4年 |
| 監事 | 吉原 裕子 中谷 みか | 空間デザイン領域 1年 メディアデザイン領域 3年 |

平成25年度 事業報告

平成25年度は、事業計画に沿って教育懇談会(個別面談)4回、保護者のための就職セミナー3回を開催しました。また、成安造形大学開学20周年に当たって、本会から500万円を寄付いたしました。

第1回教育懇談会・第1回保護者のための就職セミナー

教育懇談会(個別面談)、保護者のための就職セミナーともに、平成25年度の総会に合わせて平成25年5月18日(土)に本学にて開催しました。個別面談の申込みは24組。就職セミナーでは、平成24年度の就職・進路状況報告、千速 敏男キャリアサポートセンター長の講演がありました。

第2回教育懇談会・第2回保護者のための就職セミナー

平成25年8月25日(日)に、山口県下関市にある下関グランドホテルにて開催しました。個別面談の申込みは13組で、学長からの大学現況報告に引き続いて、就職セミナーを開催。本会としては、初めての山口県での開催となり、九州からのご参加もありました。



第3回教育懇談会

響心祭(大学祭)の2日目にあたる平成25年10月14日(月・祝)に、大学において開催しました。プログラムは教育懇談会(個別面談)のみで、46組の個別面談の申込みがありました。参加者は、面談の前後の時間に、響心祭も見学されていました。

第4回教育懇談会・第3回保護者のための就職セミナー

京都市美術館での卒業制作展・進級制作展の最終日である平成26年2月2日(日)に、昨年度と同じ会場である京都駅前のキャンパスプラザ京都にて開催しました。就職セミナーでは「就職活動を振り返って」と題して、美術領域洋画コース4年生の石川 佳奈さんからご自身の就職活動の体験談をお話し頂いた後、千速 敏男キャリアサポートセンター長に講演をしていただきました。個別面談の申込みは15組で、多くの教員が参加されたその後の懇親懇談会においても、熱心な意見交換、相談などが行われていました。全てのプログラム終了後、貸切バスで京都市美術館に移動し、卒業制作展・進級制作展を鑑賞しました。



平成25年度 卒業制作展・進級制作展

平成25年度の成安造形大学卒業制作展・進級制作展が、京都市美術館(卒業制作展+進級制作展 | 平成26年1月29日～2月2日)と大津市歴史博物館(進級制作展 | 平成26年2月19日～2月23日)の2会場で、また、関連イベントのファッションショー“SEIAN COLLECTION 2014”が京都文化博物館(平成26年2月20日)で開催され、合わせて363名の学生が出品しました。会期中の来場者数は、京都市美術館が3,222名、大津市歴史博物館が474名、京都文化博物館が340名でした。

大津市歴史博物館では昨年度に引き続いて、特別展示「地域連携推進センタープロジェクト授業紹介展示」を開催。センターのスタッフにより活動を紹介するギャラリートークが催されました。



平成25年度 卒業式・卒業記念パーティ

平成25年度 第18回卒業証書・学位記授与式が、本会の伊藤 佳代子、田中信行両副会長をはじめ多くの来賓のご臨席のもと、平成26年3月9日(日)12時30分から琵琶湖ホテルにて挙行されました。第18期生172名に卒業証書及び学位記が、研究生10名に修了証明書が、牛尾 郁夫学長から授与されました。

卒業式に続いて行われた学生表彰では、第47回SDA賞において学生賞ならびに関西地区新人賞を受賞した岸本 倫子さん(メディアデザイン領域グラフィックデザインコース4年生)と谷川 智美さん(総合領域デザインプロデュースコース3年生)に対して学生表彰を行いました。また、卒業制作展の優秀賞16名、奨励賞15名、佳作6名の受賞者の氏名が読み上げられ、学長から代表者の渡邊 葵さん(メディアデザイン領域アニメーション・CGコース4年生)に表彰状と記念品が授与されました。卒業式・学生表彰後、同ホテルにて卒業記念パーティが開催され、田中副会長が本会を代表して挨拶を行いました。



*SDA賞とは、公益社団法人日本サインデザイン協会が、優れたサインデザイン作品を広く社会にアピールすることにより、サインデザインの普及および啓蒙を図ることを目的として、1966年以來続けられてきた我が国で唯一のサインデザインに関する顕彰事業です。

平成26年度 入学式

平成26年度の入学式が、平成26年4月1日(火)午後1時から、成安体育館にて挙行されました。牛尾学長から、新入生195名、3年次編入生2名、研究生15名の入学が許可されると同時に、本会も197名の新入会員を迎えることとなりました。

入学式後に行われた保護者ガイダンスでは、学生生活ガイダンス、本会の吉田 肇会長と事務局による本会活動に関するガイダンスを行いました。保護者ガイダンスに続いて、佐伯 チズ客員教授のミニ講演会が開催されました。



成安造形大学開学20周年記念事業へのご協力に対するお礼

会員の皆様方におかれましては、平成25年度に展開されました成安造形大学開学20周年記念事業にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。事業の概要は、学園報で詳しくご紹介いたしておりますが、記念事業の一環として実施された記念募金事業には、本会会員75名から合計673,000円のご寄付がありました。本当にありがとうございました。

キャリアサポートセンターからのご報告、お知らせ

平成25年度卒業生の進路結果

成安造形大学の平成25年度卒業生の就職状況は、卒業生数全体中(就職者数/卒業生数)では51%(前年度の66%)。また、就職希望者全体中(就職者数/就職希望者数)では76%(前年度84%)と厳しい結果となりました。この就職者に進学者21名を加えた進路決定状況((就職者数+進学者数)/卒業生数)としては63%(前年度70%)でした。

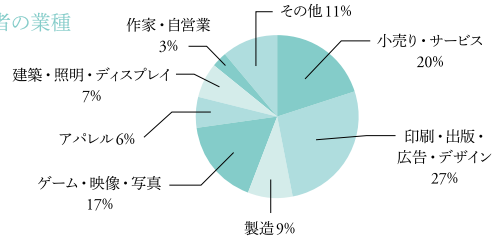
主な就職先・進学先

上西産業、エースデザイン、OAD、共立印刷、コポキャラ、サクラインターナショナル、ダイコウクリエ、Design Equal、トレード、東和印刷、不二印刷、アイズ、レバレッジズ、アニメーションDo、神風動画、クーリーズ、サミー、トーセ、バンク・オブ・イノベーション、Happy Elements、ビーエーワークス、メトロ、ラックプロ、京都たつた舞台、スペース、ニチハウジング、富士住建、アンリミテッド、イトキン、ウィックス、西川リビング、シティービル、アネトス地域計画、伊藤農園、永大化工、木の里工房、黒壁、児島染型、島津製作所、東洋ハット、トランスコスモス、東洋ケース、ホテル杉長、圓滿院、京都芸術高校、九州大学、草津市コミュニティ事業団、京阪電気鉄道、日本生命保険相互会社、彦根総合高校、兵庫信用金庫

主な就職先・進学先

成安造形大学研究生、京都造形芸術大学大学院、京都嵯峨芸術大学研究生、鳥取大学大学院

就職者の業種



平成25年度 進路結果 (平成26年5月1日現在)

| 学部 | 卒業生数 | 就職 | | | | 進学者数 | その他 | | |
|------|------|------|------|-------------------|------|------|-----|-----|-----|
| | | 希望者数 | 就職者数 | 内定率 ¹⁾ | | | | | |
| | | | | 25年度 | 24年度 | | | | |
| 芸術学部 | 175名 | 117名 | 89名 | 76% | 84% | 51% | 66% | 21名 | 65名 |

*1 内定率=就職者数/就職希望者数 *2 就職率=就職者数/卒業生数
注:「就職率」、「進学者数」、「その他」には造形学部の卒業生13名を含む。

4年生の就職状況など

今年度4年生の就職状況は平成26年8月8日現在、内々定を得た学生は38名と昨年度より順調に推移しています。就職希望でありながらもまだ良い結果を得られていない4年生には、9月以降も種々の情報発信、サポートプログラムを実施しながら、面談など個別対応を進めて参ります。是非、ご家庭でもキャリアサポートセンターの積極的な利用の働きかけをお声がけいただけますようお願いいたします。

また、大学院等に進学希望の方はおおよそ11月以降に入試が実施されます。こちらも、十分な準備を促していただきますようお願いいたします。

3年生の保護者の方へ

現在の3年生から就職活動(就活)のスケジュールが変わります。すでにご承知かと思いますが、政府の要請に合わせて経団連が新ルールを決めました。就活スケジュールが繰り下げになります。

具体的には、現在の4年生は3年次の12月から企業説明会・セミナーが始まり、4年次の4月から面接試験等が開始され、内々定が出ていました。ところが、現在の3年生においては3年次の3月からと3ヶ月繰り下げて企業説明会・セミナーが始まり、面接試験等は4年次の8月から開始され4ヶ月繰り下げとなります。

本学の対応としては、従来と同じように12月頃から説明会を始める企業もあると予想しており、学生にはスタート時期が遅くなったからといって、自分のスタートを遅らせることはせず、早い時期から採用選考に向けた準備に取り組むよう指導していきます。

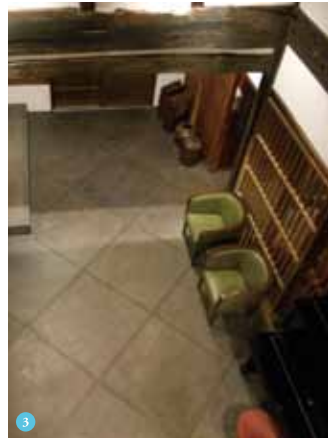
学祖・瀬尾 チカ先生の足跡を訪ねて

成安造形大学開学20周年の記念の年である平成25年度、本会では記念事業として、学園の全面的な協力のもと、学祖・瀬尾 チカ先生のご生誕の地である長崎県五島列島の小値賀(おぢか)島や佐世保市など縁の地を、花山 智久会長を団長とする総勢6名の訪問団を結成して、平成25年10月3日(木)～5日(土)の2泊3日で訪れました。

第1日 10月3日(木)

快晴の京都を、午前8時30分発の新幹線のぞみ号で出発。途中、博多で特急に乗り換え午後1時半頃、折からの台風の接近で強風が吹きすさぶ長崎県佐世保市に到着しました。ここ佐世保の地は、学祖の将来に極めて重要な影響を与えることになる佐世保裁縫女学校、現在の久田学園佐世保女子高等学校があるところ。明治37年に入学した学祖は、若い女性の手による女子教育の先覚者であった同校の創設者・久田 ワキ先生の厳しい薫育、そして創立して間なしの学校経営の実際を見聞きすることになります。後年、久田先生の指導を受けた同校の卒業生が、当時の成安女子学院専攻部に入学したとの記録も残っています。

訪問団は、佐世保到着後すぐ久田学園佐世保女子高等学校を訪問し、当時の学校の様子や創設者である久田 ワキ先生の学校経営について、理事長・校長の久田 順子先生などからお話を伺いました。また、学祖のご縁が結んだ成安造形大学との今後の交流などについて意見を交換するとともに、佐世保市内を一望できる弓張岳にご案内頂き、100年以上も前に学祖が見たであろう佐世保の風景に接することができました。



第2日 10月4日(金)

いよいよ小値賀島に渡る日。空は晴れ渡っているにもかかわらず、島に渡る船が欠航するのではと思うほどの強い風が吹く中、宿舎のホテルから佐世保港に移動。訪問団を乗せた高速船は、定刻の午前9時20分に出港しました。小値賀島まで約1時間半の船旅でしたが、途中でスピードを落とす程のひどい時化の中、予定より遅れて午前11時頃に小値賀港に到着しました。島内は真っ直ぐに歩くのもままならないほどの強風でしたが、今日一日お世話になる特定非営利活動法人おぢかアイランドツーリズム協会の迎える車で、島内唯一の高等学校である長崎県立北松西高等学校に向かいました。この学校は、特に学祖と関係がある訳ではないのですが、生誕の地にある高等学校として表敬訪問。末永 幸寛校長などにお出迎えいただき、校内を見学いたしました。お話では、卒業生の多くは就職や進学で島の外へ出ていくとのこと。離島の厳しい現状を目の当たりにするとともに、学祖が向学心に燃えて島を旅立った当時に思いをいたしました。

高校を辞めた後、おぢかアイランドツーリズム協会の尼崎 豊理事長のご案内で島内を視察。言葉に表すことが憚られるほどの美しい景色に圧倒されました。島内では、学祖のことを記した石碑があちこちに立っていること、島内では「藤松 チカ」あるいは「瀬尾 チカ」は今でも立志伝中の人として語られていること、そして「成安」という名も知られていることに感心いたしました。

島内の視察を終えて、学祖のご生家・藤松家(「藤松」は学祖の旧姓)に到着。お屋敷の門前に『京都成安女子学園 中学校 高等学校 短期大学 創立者 瀬尾 チカ 生家』と刻まれた石碑が立つ藤松家は、捕鯨や酒造りなどで富を築いた名家で、専用の船着き場もあった広い敷地のお屋敷だったということです。現在は、おぢかアイランドツーリズム協会が管理しており、建物を改修して当時の姿そのままに「古民家レストラン 藤松」として運営されています。この日は、私たち訪問団の貸し切りで、綺麗に整えられたお屋敷の中や敷地内をお店の人の案内で見て回りました。幼き日の「藤松 チカ」の姿がそこにあるかのような、不思議な感覚にとらわれました。

第3日 10月5日(土)

最終日。台風が九州に近づいているとのことで、私たちが乗船する予定の高速船は欠航が決定。そのため予定を大幅に繰り上げ、風雨が強まる中、早朝に宿を出発して小値賀港へ。午前7時40分発のフェリーに乗船変更して島を離れ、帰路につきました。

学祖・瀬尾 チカは、明治20年に長崎県の小値賀島に生を受け、佐世保裁縫女学校などを経て明治38年に小学校専科正教員(裁縫)検定試験に合格、



明治40年、長崎県北松浦郡柳尋常小学校訓導（「訓導」とは小学校正教員の旧称）及び同校農業補習学校訓導として初めて教鞭を取りました。その後、明治42年に東京の共立女子職業学校、そして、和洋裁縫女学校へと進学しましたが、瀬尾 幸吉氏との結婚を機に帰郷し嫁ぎ先である宇久島で裁縫塾を開設。その名声は近隣の村々島々にまで及び、この頃、実業女学校開設の夢を塾生たちに語っていたとのことです。

大正6年、四国は徳島県に渡り、徳島県三好郡立女子実業学校に奉職。「至誠を以て根本とし、勤労を以て枝幹とし、質素を以て外皮とし…」という同校の建学の精神を身に付けた学祖は、同校退職後に京都に移り住み、私塾「和洋裁縫手芸学院・京都シンガーマシン会社女子実業教習所（伝）」を設立、自身も幼な子を抱えながら、女性に対して自活学習の便を与えることに腐心して

いました。本学園の始まりとなる「成安裁縫学校」の設立には、さらに2年の月日を要しました。

この度の訪問を終えて、現在でも移動に半日以上を要する小値賀島と京都の距離が、当時の学祖にはいか程のものであったのだろうか、学校を設立しようとした信念とはどういうものであったのだろうかという想いの一端に触れることができた気がしました。皆様も一度、訪ねてみてはいかがでしょうか。

学祖ご生家訪問団

花山 智久（会長・団長）・植田 耕治（副会長）・草木 輝子（副会長）
有馬 忠広（監事）・田代 和子（会員）・畠山 義隆（事務局）



1 | 藤松家正面。左側は京都成安女子学園創立者生家と刻まれた石碑。 2 | 藤松家全景。 3・4 | 美しく整備されている藤松家内部。 5 | 藤松家の裏庭付近。当時はこの後方に専用の船着場があった。 6 | 藤松家に続く緩やかな坂道。 7 | 美しい小値賀島の海岸。

平成26年度 第3回総会報告

京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会の平成26年度第3回総会を、平成26年5月17日（土）に、成安ホームカミングデー 2014の第1部において成安造形大学にて開催いたしました。

総会では、平成25年度事業報告案、会則改正案、平成26・27年度役員選出案、平成26年度事業計画案の4議案が提案され、審議の結果、いずれも役員会提案どおり承認されました。詳細につきましては、別刷版「京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会 平成26年度第3回総会報告」をご覧ください。

新役員ご紹介 任期 | 平成26年4月1日から平成28年3月31日まで

| | |
|------|-----------------------------------|
| 会長 | 花山 智久 |
| 副会長 | 植田 耕治 草木 輝子 人長 信昭 |
| 幹事 | 伊藤 憲太郎 西川 卓哉 星野 高志郎 辻 喜代治 宮本 裕 |
| 庶務会計 | 寺下 美子 藤野 一郎 |
| 監事 | 有馬 忠広 小林 佳代 |
| 名誉顧問 | 瀬尾 雅也 |



成安造形大学開学20周年記念事業へのご協力に対するお礼

会員の皆様方におかれましては、平成25年度に展開されました成安造形大学開学20周年記念事業にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。事業の概要は、学園報で詳しくご紹介いたしておりますが、記念事業の一環として実施された記念募金事業には、本会会員19名から合計425,000円のご寄付がありました。本当にありがとうございました。

短信

新入会員のご紹介

平成25年度末をもって京都成安学園を定年で退職された4名の方を、今年度、会員として新たにお迎えしました。

石田 稔氏（元成安造形大学事務職員） 磯野 英生氏（元成安造形大学教授・名誉教授） 大野 俊明氏（元成安造形大学教授・名誉教授）
辻 喜代治氏（元成安造形大学教授・名誉教授）

おくやみ

- 本会の設立発起人のお一人でもあり平成24・25年度の役員も務められた長南 義雄氏が、平成26年5月22日ご逝去になりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。
- 京都成安学園元理事で、バレーボールの全日本女子監督として昭和47年のミュンヘン五輪で銀メダルを獲得するなど、指導者として長く活躍された小島 孝治氏が、平成26年5月27日ご逝去になりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

平成26年度 第40回総会報告

平成26年5月17日(土)に成安ホームカミングデー2014が開催され、その第1部として、成安造形短期大学同窓会京の会の平成26年度第40回総会を開催いたしました。

総会では、平成25年度事業報告、平成26年度事業計画案など計5議案が提案され、慎重な審議の結果、いずれも役員会提案どおり承認されました。詳細につきましては、別刷版「成安造形短期大学同窓会京の会 平成26年度 第40回総会報告」をご覧ください。

平成26年度第40回総会議案

- 第1号議案 | 平成25年度 事業報告
- 第2号議案 | 平成25年度 会計決算報告
- 第3号議案 | 平成25年度 会計監査報告
- 第4号議案 | 平成26年度 事業計画案
- 第5号議案 | 平成26年度 予算案



平成25年度 響心祭(大学祭)参加報告と
平成26年度参加へのご協力をお願い

本会では、平成25年度も成安造形大学響心祭(大学祭)に、バザーと模擬店で参加いたしました。会員、教職員の皆さまには、バザーに多くの物品をご提供いただき誠にありがとうございました。平成25年度は、バザーと模擬店合わせて昨年度の87,324円を上回る102,874円の収益があり、会に収入として入金し、活動資金に充当いたしました。

平成26年度も、バザーと模擬店で響心祭に参加いたします。今年度の響心祭は、平成26年10月12日(日)・13日(月・祝)の2日間開催され、両日とも出店いたします。会員各位におかれましては、引き続きましてバザーへの出品のご協力をお願いいたしますとともに、響心祭当日のお手伝いをお願いいたしたく存じます。どうぞよろしくをお願いいたします。

バザー・募集品目

新品未使用の家庭用雑貨、生活用品、小物など(使用期限切れのもの、衣類、食品は不可)。

送付先 | 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1
成安造形大学 京の会事務局宛

受付締切 | 平成26年10月11日(土)

*送料は出品者にてご負担下さい。当日の持ち込みも歓迎いたします。

バザー・模擬店スタッフを募集しています

両日もしくはいずれか1日でも構いません。

出店時間は、12日(日)12:00~20:00(バザーは18:00まで)、13日(月・祝)12:00~19:00(バザーは18:00まで)です(参加時間は応相談)。お申し込み、ご相談は、京の会事務局まで。



成安造形大学開学20周年記念事業へのご協力に対するお礼

会員の皆様方におかれましては、平成25年度に展開されました成安造形大学開学20周年記念事業にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。事業の概要は、学園報で詳しくご紹介いたしておりますが、記念事業の一環として実施された記念募金事業には、本会会員26名から合計383,000円のご寄付がありました。本当にありがとうございました。

各種証明書の発行について

成安造形短期大学(前身の成安女子短期大学等を含む)卒業生の卒業証明書や成績証明書など各種証明書のお申し込み先は次のとおりです。

大阪成蹊大学 教務部 証明書係
〒533-0007 大阪市東淀川区相川 3-10-62
Tel 06-6829-2538

*平成24年度から申込先が変更されています。ご注意ください。
*京の会の本部と事務局は、成安造形大学(滋賀県大津市仰木の里東4-3-1)に置かれ、事務局は大学の総務部門が担当しています。



京の会公募展

第3回 公募展報告

第3回 京の会公募展を、昨年度と同じ成安造形大学「キャンパスが美術館」スパイラルギャラリーにて開催いたしました。今年度は、平成26年3月24日(月)から3月29日(土)までの会期で開催、第2回を上回る8名の会員の作品計21点を展示いたしました。大学本館棟にあるギャラリーでの開催であったこともあり、非常に多くの方々にご覧いただきました。

なお、平成26年度に開催する「第4回 京の会公募展」の詳細につきましては、同封いたしております別刷版「成安造形短期大学同窓会京の会 平成26年度第40回総会報告」をご覧ください。

京の会へのご寄付のお礼とお願い

成安造形短期大学は、大阪成蹊学園への設置者変更とその後の四年制大学への改組転換・廃止により、新規会員の入会が途絶え、会費収入がなくなっています。京の会の運営は、会員の皆様からのご寄付と京都成安学園のご協力によって維持されております。平成25年度は、18名の会員から合わせて152,000円のご寄付を頂きました。誌面をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。

本会では、引き続き、会員各位にご寄付をお願いいたしております。振込用紙を同封させていただきますので、京の会の維持・発展のために会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。寄付金についてのお問い合わせは、京の会事務局までお願いいたします。

短信

成安造形大学入学検定料免除制度

成安造形大学では、成安造形短期大学ならびに成安女子短期大学を含む前身の学校を卒業された方の3親等以内の血族ならびに姻族に当たる方が受験される場合、入学検定料を免除する制度を設けています。3親等とは、卒業生(ご本人)からみて、子・孫・曾孫とその配偶者、兄弟姉妹・甥姪とその配偶者までが含まれます。該当の方が成安造形大学を受験される際には、成安造形大学入学広報センターまでお問い合わせください。

成安造形大学 入学広報センター

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1
Tel 077-574-2119 (直通) Fax 077-574-2120

会員通信

10年ぶりの再開

中尾 幸恵(成安女子短期大学 造形芸術科染織コース 昭和59年3月卒業)
年賀状だけのお付き合いもそろそろ整理していかなくてはと思っていた矢先、前回一緒に同窓会の幹事をした友人から「あれから10年、皆50歳を迎えそろそろ、同窓会したいなー」と年賀状が届いたよとの連絡がありました。それならばと、1月末頃から連絡の取れそうな人や、前回の関東方面の幹事にも声をかけ、何度も話し合いをして会場も決め、案内状を3月には出すことができました。出してから返事が来るまで幹事一同、一喜一憂していました。結果、20名と先生3名が参加してくださいました。5月17日当日は、琵琶湖の素晴らしい景色と天候にも恵まれ、早く集まった幹事も大いに盛り上がり、進行の確認をしつつ皆が集まるのを、今か今かと待ちました。それぞれの近況報告では、家族や仕事、趣味などの話を聞き、また、各テーブルでは美味しい料理をいただきながら、出席出来なかった人からのメッセージを読みあったり、懐かしい学生時代や寮の事などを話し、楽しい時間をそれぞれが過ごせたと思います。お越し頂いた先生方が変わらず素敵で、また、ご活躍の様子も知る事ができ嬉しかったです。



展覧会など活動情報のご提供について

京の会では、展覧会の開催など会員の活動に関する情報のご提供をお待ちいたしております。今号ではご紹介できませんでしたが、次号から、お寄せ頂いた情報を可能な限り会報に掲載して会員の皆様にお知らせいたします。皆様のご協力をお願いいたします。宛先など詳細は学園報の16ページ「各団体事務局からのお問い合わせ」をご覧ください。

平成26年度 総会報告

成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会の平成26年度総会(通算第2回)を、平成26年5月17日(土)に、成安ホームカミングデー2014の第1部において成安造形大学にて開催いたしました。

総会では、平成25年度事業報告案、平成26・27年度役員選出案をはじめ6議案が提案され、いずれも役員会提案どおり承認されました。詳細につきましては、別刷版「成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会 平成26年度 第2回総会報告」をご覧ください。

新役員ご紹介 任期 | 平成26年4月1日から平成28年3月31日まで

| | |
|------|-------------------|
| 会長 | 坂井 昇 |
| 副会長 | 山本 昌和 中村 俊策 宮武 昌三 |
| 幹事 | 吉田 肇 伊藤 佳代子 |
| 庶務会計 | 山岡 正幸 大家 源代 |
| 監事 | 奥沢 康正 岡崎 義人 |
| 名誉顧問 | 堂本 道信 |



研修旅行

25年度は「近江・ヴォーリズ」

本会の主要事業である研修旅行。平成25年度は「近江・ヴォーリズを訪ねて」と題し、平成25年11月9日(土)に、本会会員、教育後援会会員、聚英会会員など35名が参加され開催いたしました。

米国人建築家ウィリアム・メレル・ヴォーリズの足跡が残る大津市堅田や近江八幡市周辺を中心として、ヴォーリズの設計した建築物、近江八幡市に残る商家や町並みなどを、成安造形大学名誉教授の人長 信昭先生を講師にお迎えして見学しました。

26年度は「古都・京都の世界文化遺産を巡る」2回連続開催

平成26年度の研修旅行は「古都・京都の世界文化遺産を巡る」というテーマで、秋と冬の2回連続開催。パート1は、平成26年11月15日(土)に延暦寺・賀茂別雷神社(上賀茂神社)・慈照寺(銀閣寺)を、また、パート2は、平成27年2月7日(土)に西本願寺・教王護国寺(東寺)・宇治上神社・平等院を、それぞれ貸切バスで巡ります。講師は、日本画家である本会の坂井 昇会長が務めます。パンフレットを同封しておりますので、是非ご参加ください。

生涯学習講座

写真入門講座を開催

本会では、会員向け生涯学習講座を開催しています。平成25年度は、信楽陶芸教室(会報第2号で報告済み)と写真入門講座の2回を開催しました。

写真入門講座は、平成25年10月5日(土)に滋賀県東近江市五箇荘にある近江商人屋敷周辺にて、本学卒業生で現在フリーカメラマンとして活躍されている田邊 真理氏を講師に迎えて開催しました。参加者は6名と少なかったのですが、参加者は講師の話に熱心に耳を傾け、町並みを撮影されていました。

響心祭(大学祭)に参加

本会として、平成25年10月13日(日)・14日(月・祝)の2日間にわたって開催された響心祭に模擬店で初めて参加。99,400円の売り上げで18,509円の収益があり、本会の活動資金として活用いたします。平成26年度も、10月12日(日)・13日(月・祝)に開催される響心祭に模擬店で引き続き参加します。当日、お手伝いしていただける方を募集します。詳しくは、さざなみ会事務局まで。



成安造形大学開学20周年記念事業へのご協力に対するお礼

会員の皆様方におかれましては、平成25年度に展開されました成安造形大学開学20周年記念事業にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。事業の概要は、学園報で詳しくご紹介いたしておりますが、記念事業の一環として実施された記念募金事業には、本会会員35名から合計402,000円のご寄付がありました。本当にありがとうございました。

短信

附属図書館の利用について

さざなみ会の会員は、研究・調査・学習が目的であれば、成安造形大学附属図書館を利用することが出来ます。詳しくは、大学のWebサイトまたは成安造形大学附属図書館(Tel 077-574-2111(代表))まで。

*利用には登録手続きが必要です。最初に来館される際に、ご住所記載の身分証明書(運転免許証など)をお持ち下さい。

近江学フォーラム

成安造形大学附属近江学研究所が運営する近江学フォーラム。さざなみ会会員は、年会費3,000円(通常5,000円)の優遇制度が適用されます。滋賀県(近江)の持つ豊かな自然や歴史、文化に対して興味・関心をお持ちの方、ご自身の知識や見聞を深めたいとお考えの方は、この機会に是非ご入会下さい。詳しくは、大学のWebサイトまたは成安造形大学附属近江学研究所(Tel 077-574-2118(直通))まで。

成安ホームカミングデー 2014

成安ホームカミングデー2014が、平成26年5月17日(土)に開催されました。成安造形大学開学20周年記念事業のオープニングイベントとして、平成25年度に開催した「成安ホームカミングデー2013」と同様、卒業生など学園のOBOG、在学生そして地域の皆さんが集う大イベントとなりました。昨年度のホームカミングデーで寄せられた「毎年このような企画があれば…」という声を受けて、2回目の開催となりました。

当日は、前回同様、午前中に大学同窓会や教育後援会など外郭5団体の役員会や総会などが開催され、午後1時からのウェルカムレセプションを皮切りに、様々なイベントが繰り広げられました。

今年は、開学20周年記念募金事業でリニューアルされ「コトコト食堂」とネーミングされた食堂棟をメイン会場として展開。

「先輩と話そう! 卒業生トークイベント」には、作家として、あるいはデザイナーとして活躍している6名の卒業生に講師をお願いしました。卒業生ごとに設けられた6つのブースには、多くの学生や保護者、教職員が集まり、卒業生の話に耳を傾けていました。

「つながる成安一卒業生と先生の交流会」では、退職されている大学や旧短期大学、旧中学・高等学校の先生方も多く参加され、「教え子と恩師」「先生と先生」の話の輪が、会場となったコトコト食堂のあちこちに広がっていました。

メイン会場であるコトコト食堂の周辺には、学生によるフリーマーケットや地元仰木の皆さんによる「仰木ふれあい青空市 ホームタウンバザール」が立ち、たいへんな賑わいでした。

「ホームタウンサミット」では、コミュニティデザインの実践例と題した対談、地(知)の拠点としての大学がめざすことというテーマでの講演会などが行われ、学内外から多くの方が参加して活発な意見交換がされていました。

一方「キャンパスが美術館」では「卒業制作作品選抜展 SELECTION 卒業制作展2014」が開かれ、平成25年度卒業生の力作を4つのギャラリーで展示、多くの来場者がありました。

また、前回に引き続いて開設した「キッズホーム」では、参加者のお子様をお預かりするだけでなく、成安幼稚園の経験豊かな先生方による「子育て相談」もあわせて実施、好評を博しました。

2年連続して、多くの人出で賑わったホームカミングデー。次回は、平成27年5月17日(日)の開催を予定しています。皆さん、来年も元気で会いましょう。



1 | ウェルカムレセプション(メイン会場 コトコト食堂) 2 | ホームタウンバザール(仰木ふれあい青空市) 3 | 先輩と話そう! 卒業生トークイベント 4 | キッズホーム 5 | ホームタウンサミット 第1部 6 | 学生参加企画 成安フリーマーケット2014 7 | 広がる交流(メイン会場 コトコト食堂前)

成安造形大学【キャンパスが美術館】充実のためのご寄付のお願い

成安造形大学【キャンパスが美術館】は、京都成安学園創立90周年を記念して平成22年10月にオープンした「芸術大学のキャンパス=美術館」と見立てた回遊式の「美術館」です。キャンパス内に点在する9のギャラリー・アールスペースで年間を通じて展覧会を開催しています。

教育・研究の場、および地域交流の場となることをコンセプトに、在学生・教職員・卒業生に発表の機会を提供し、また、国内外で活躍するアーティストの企画展を行い、幅広く表現活動を紹介しています。さらに、滋養ゆかりの企画展示を積極的に行い、芸術を通して地域の魅力を発信し、地域交流の機会提供に努めています。また「キャンパスが美術館」では毎年、テーマを設定した総合芸術祭「SEIAN ARTS ATTENTION (セイアンアーツアテンション)」を、すべてのギャラリー・アールスペースを利用して約1ヶ月間開催しています。

本学では「キャンパスが美術館」の運営をより一層充実させるため、下記のとおり、広くご寄付をお願いいたしております。皆様方のご支援ご協力を、心よりお願い申し上げます。

お申し込み・お払込み方法

同封いたしております「払込取扱票」に必要事項をご記入の上、最寄りの郵便局からお振込みをお願いいたします。また、手続きなどが便利な本学Webサイト www.seian.ac.jp からのクレジットカードによるご寄付も可能です。本学Webサイトの最下部にあります「募金について」からお申し込み下さい。

法人からのご寄付についてもお受けいたしますので、右記までお問い合わせ下さい。

*Webサイトからのお申し込みは、平成27年2月1日～3月31日の期間、経理処理の関係上お取扱いきません。誠に申し訳ございませんが、事務局までご連絡ください。

募金種類

個人 1口 5,000円 法人 1口 10,000円

*1口未満の募金もありがたくお受けいたします。また、3回まで分割してご入金いただくこともできます。

寄付金の税法上の優遇措置

学校法人京都成安学園は、文部科学大臣から寄付金の募集に関して「特定公益増進法人であることの証明書」及び「税額控除に係る証明書」の交付を受けています。ご寄付いただきました金額は、税法上の優遇措置を受けることができます。

【お問い合わせ先】

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

成安造形大学 総務部門

Tel 077-574-2111 (代表) Fax 077-574-2120

E-mail soumu@seian.ac.jp

京都成安学園の概要

京都成安学園の発祥と学祖

京都成安学園は、大正9(1920)年、学祖・瀬尾 チカ先生が京都市に「成安裁縫学校」を設立したことを発祥としています。以来、今日まで、設置したすべての学校に、建学の精神である「成安」という名称を冠しています。

京都成安学園 建学の精神「成安」

京都成安学園 建学の精神、その由来は「成安」の名にこそある。「成」とは、成し遂げること。「安」とは、安寧であること。

つまり「成安」とは人の和を大切に、一人ひとりが自己の使命を追求し、全うし続けることを通じて、心安らぐ平和な社会をつくることに貢献するという意味である。

京都成安学園 校訓—学祖のこゝろ「誠と熱」

「誠と熱」とは、学祖・瀬尾 チカが強い信念と行動力で人生を切り拓いた自らへの証であると同時に、真摯さを失わず、弱者への想いを抱き続けるという誓いの言葉である。

さらにこの言葉は、成安に集う者たちの心をひとつにする学園の訓でありながら、それぞれの人生の長きを、正しく強く生きぬく力を授けてくれる。そしてその力こそが、学園のみならず広く社会を豊かにするのだと。

設置する学校

成安造形大学

基本理念(教育理念) | 芸術による社会への貢献

学部・学科 | 芸術学部芸術学科

開設 | 平成5年

所在地 | 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

学生数 | 定員820名 現員804名(平成26年5月1日現在)

成安幼稚園

教育目標 | 心豊かな子どもを育てる

開設 | 昭和50年

所在地 | 〒617-0002 京都府向日市寺戸町八反田32-1

園児数 | 定員314名 現員180名(平成26年5月1日現在)

各団体事務局からのお知らせ

- ◎お名前やおところの変更、おくやみについてのご連絡をお願いいたします。
- ◎大学同窓会では、会員の慶弔に際して電報をお届けいたしております。ご結婚の際は事務局までお知らせ下さい。
- ◎大学同窓会、京の会では、会員の皆様から、同期会、クラス会、展覧会、入選・入賞などの情報の提供や投稿などをお待ちいたしております。
- ◎各会事務局へのご連絡は、「郵便」「電話」「Fax」もしくは「E-mail」にてお願いいたします。
- ◎各会事務局へのご連絡に際しては、「大学同窓会事務局」「教育後援会事務局」「さざなみ会事務局」「京の会事務局」「聚英会事務局」と明記して下さい。

事務局連絡先

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

成安造形大学 ○○○会事務局(各会事務局名を明記して下さい)

Tel 077-574-2111(代表) Fax 077-574-2120

E-mail soumu@seian.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

各団体の会員情報は、各会と学園において共同で管理しています。学園では、情報セキュリティ基本規程などに基づいて情報を保全しています。情報セキュリティに関する詳細については、大学のWebサイトにてご確認ください。大学同窓会事務局、京の会事務局、聚英会事務局では、皆様のご連絡先に関するお問い合わせについては、ご本人の了解がある場合に限りお伝えしています。

*各会事務局へのご連絡の際は、おところ、お名前、会員番号を明記して下さい。会員番号は、この学園報お届け時の宛名の下に印字しています。

成安造形大学 平成27年度 入学試験 【詳しくは入学広報センター Tel 077-574-2119(直通)まで】

AO入試(体験授業方式)(3期)

エントリー期間 | 平成26年10月6日(月)～10月13日(月・祝) 体験授業 | 平成26年10月18日(土)

AO入試(面接方式)(4期)

出願期間 | 平成27年2月23日(月)～3月9日(月) 試験日 | 平成27年3月15日(日)

公募推薦入試(特待生選抜)

出願期間 | 平成26年10月27日(月)～11月5日(水) 試験日 | 平成26年11月12日(水)

公募推薦入試

出願期間 | 平成26年11月14日(金)～12月8日(月) 試験日 | 平成26年12月14日(日)

一般入試(前期)(後期)

【前期】出願期間 | 平成27年1月13日(火)～1月23日(金) 試験日 | 平成27年2月4日(水) *給付奨学生入試大学入試センター試験利用方式(前期)との併願不可。

【後期】出願期間 | 平成27年2月16日(月)～2月20日(金) 試験日 | 平成27年2月27日(金) *給付奨学生入試大学入試センター試験利用方式(後期)とは併願不可。

給付奨学生入試 大学入試センター試験利用方式(前期)(後期)

【前期】出願期間 | 平成27年1月13日(火)～1月23日(金) *一般入学試験(前期)とは併願不可。大学入試センター試験の試験日は平成27年1月17日(土)、18日(日)。

【後期】出願期間 | 平成27年2月16日(月)～2月20日(金) 試験日 | 平成27年2月27日(金) *一般入学試験(後期)とは併願不可。

外国人留学生入試(前期)(後期)・海外帰国生入試(前期)(後期)・社会人入試(前期)(後期)

【前期】出願期間 | 平成26年11月14日(金)～12月1日(月) 試験日 | 平成26年12月14日(日)

【後期】出願期間 | 平成27年1月13日(火)～1月23日(金) 試験日 | 平成27年2月4日(水)

成安幼稚園 平成27年度 園児募集 【詳しくは成安幼稚園 Tel 075-933-2218 まで】

入園願書の配布・入園説明会

【日時】平成26年9月6日(土)・17日(水) 午前10時から11時まで

【会場】成安幼稚園 *見学は随時可能です。お気軽にお越しください。

入園願書の受付(入園申込)

【日時】平成26年10月1日(水) 午前8時から開始。

【会場】成安幼稚園事務室